

# 赤潮・貧酸素情報（５）

平成２６年５月１日

各漁業協同組合長 殿

福岡県水産海洋技術センター  
豊前海研究所長

５月１日に豊前海区沿岸～沖合において有害プランクトン調査と貧酸素調査を行った結果、調査した場所のほぼ全てで有害プランクトンのカレニア・ミキモトイの増殖が認められました。

## < 有害プランクトンの状況 >

- 椎田いかだ付近でカレニア・ミキモトイの増殖（水深５m層で海水１ml中に３０細胞）が認められています。
- カレニア・ミキモトイは、数千～１万細胞で魚介類に被害を及ぼします。
- 本種は、増殖初期は中層（主に５m層前後）で増殖する性質を持っていますので、海面からの観察では海水の着色が判別しにくい種類です。

## < 貧酸素の状況 >

- 貧酸素は発生していませんでした。

## < 今後の状況 >

- 今後、晴天が続いた場合、赤潮や貧酸素が発生する恐れがあります。
- ４月から本種の増殖が継続的に確認されています。引き続き魚介類への影響を回避するために、漁獲後、早めの出荷をお願いします。
- 研究所では引き続き調査を実施しますので、今後の情報に十分ご注意下さい。

※ 漁業被害、海面の着色などがみられましたら、豊前海研究所（0979-82-2151、担当：俵積田、大形）までご連絡下さい。

## 5月1日調査結果

番号	採水場所	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	カニア・ミキトイ (細胞数/海水1ml)
①	柄杓田いかだ	0	16.3	33.07	0
		5	16.2	33.11	2
		B-1	16.2	33.12	2
②	人工島	0	16.3	32.21	1
		5	16.0	32.76	0
		B-1	15.9	32.77	0
③	蓑島いかだ	0	16.2	32.54	0
		5	15.9	32.65	1
		B-1	15.8	32.67	1
④	稲童沖	0	16.7	32.22	3
		5	15.3	32.71	9
		B-1	15.3	32.70	12
⑤	椎田いかだ	0	17.2	32.16	20
		5	15.9	32.50	30
		B-1	15.8	32.53	26
⑥	宇島いかだ	0	16.6	31.85	1
		5	16.2	32.39	14
		B-1	15.9	32.53	20
⑦	北部沖	0	15.4	32.72	3
		5	15.1	32.73	1
		B-1	15.1	32.74	0
⑧	シーバース	0	15.1	32.71	0
		5	14.8	32.73	0
		B-1	13.1	32.97	2
⑨	南部沖	0	16.1	32.43	0
		5	15.6	32.44	2
		B-1	15.1	32.56	0

